

“日韓こころの交流” シンポジウム

2012年11月10日(土)
午後1:00～午後5:00

高知市文化プラザ かるぽーと
(中央公民館11階大講義室)

高知県高知市九反田(土佐電鉄「はりまや橋駅」から徒歩5分)

第10回

テーマ 地域で人々を支える—「地域包括ケア」の推進—

住み慣れた地域社会でできる限り長く生活が続けられることが、高齢者や障がい者の願いです。こうした願いを実現するためには、人々は自らが有している能力を最大限に活かしながら、かつ公的な医療・介護のサービスに加えて、地域の中での支え合いが不可欠です。

こうした思いは、日本だけではなく韓国の人々も同じ状況です。そのため、今回のシンポジウムでは、どのようにすれば地域で人々を支えることができるかを日本と韓国の特徴をもとに、具体的な実践報告も交えて、考えてみます。現実には、日本では介護保険制度のもとで地域包括支援センターが創られ、地域包括ケアを推進しようとしています。韓国でも、長期療養保険(介護保険)制度が創られ、地域の社会福祉館が人々の地域生活を支援しています。シンポジウムを介して、地域でどのように人々を支えていけば良いかを学びましょう。

実施主体

【主催】

“日韓こころの交流”プログラム実行委員会
公益財団法人ユニバーサル財団

【共催】

社会福祉法人こころの家族
韓国社会福祉法人崇實共生福祉財団
韓国社会福祉士会
韓国社会福祉教育協議会

【後援(申請中)】

高知県
社会福祉法人高知県社会福祉協議会
高知大学総合科学系地域協働教育学部門
一般社団法人日本社会福祉学会
社団法人日本社会福祉士会
韓国社会福祉学会
韓国社会福祉協議会

【参加対象】 社会福祉従事者および研究者のほか、一般市民

【参加費】 無料

講師

【基調講演】

白澤政和 一般社団法人日本社会福祉学会会長

劉永學 現代自動車鄭夢九財団理事長・
前保健福祉部長官



白澤政和氏



劉永學氏

【事例発表/パネルディスカッション】

細川美美 NPO法人いきいき百歳体操応援団

嚴基郁 韓国群山大学校社会福祉学科教授

市川かなえ 高知県の町役場保健福祉課地域包括支援センター主任・
社会福祉士

具文京 京畿道楊平郡無限支援センターセンター長

コーディネーター

山村 睦 社団法人日本社会福祉士会会長

白澤政和 一般社団法人日本社会福祉学会会長

同時通訳

●お申し込み

裏面に必要事項をご記入の上、実行委員会事務局(社会福祉法人こころの家族/特別養護老人ホーム故郷の家)宛にFAXにて10月31日までに
お申し込みください。折り返し『参加証』を送付します。

問い合わせ先:公益財団法人ユニバーサル財団

〒160-0004 東京都新宿区四谷 2-14-8 YPC ビル5 階

TEL: 03-3350-9002 FAX: 03-3350-9008

E-mail: info@univers.or.jp http://www.univers.or.jp

事務局

日本:社会福祉法人こころの家族(特別養護老人ホーム故郷の家)

〒590-0142 大阪府堺市南区松尾 3360-12

TEL: 072-271-0881 FAX: 072-271-5474

E-mail: kazoku@kokorono.or.jp http://www.kokorono.or.jp

韓国:韓国社会福祉法人崇實共生福祉財団

〒121-784 韓国ソウル特別市麻浦区麻浦大路 53 麻浦トラパレスA-2307

TEL: 02-704-4011 FAX: 02-704-4015

E-mail: kongsang@hanmail.net http://www.kongsang.or.kr